



校長室だより

岡山県健康の森学園支援学校

令和5年11月15日発行

◎ 秋祭り 頭打ち

11月15日（金）秋祭りで、哲多町宮河内地区の皆さんが学園に来てくれました。実りの秋に感謝を込めて奉納される頭（かしら）打ちと呼ばれる新見市の郷土芸能です。花笠に袴姿の衣装を身に付けた子ども達が太鼓を打ち鳴らし、飛ぶように踊ってくれました。また、獅子舞もやって来て、一人ずつの頭を噛んでくれました。獅子がちょっと怖くて後ずさりする子もいましたが、厄除け、無病息災、健康長寿の御利益を受けることができるとのこと。みんなじっとして、噛んでももらいました。

この日の給食は、秋祭り給食でちらし寿司でした。地域の伝統行事を体感できた一日でした。



◎ 高等部作業学習 清掃班の委託作業

高等部 清掃班は、2学期から校内での委託作業を行っています。この日は、校長から事務室・相談室・役員室の窓の掃除を依頼しました。依頼内容を確認した後、現場の写真を取り、清掃の手順、役割分担、時間配分を自分達で考えてから清掃の作業が始まります。学校・学園に来られたお客様が入られる部屋ですが、窓の掃除は長くできていなかったもので、終わるととても部屋の中が明るくなり、窓もきれいになりました。真っ黒になっていた窓の枠もきれいになりました。学期末には、地域に出向いての清掃作業もしています。実際の現場での仕事を体験し、評価をもらうことで働く意欲ややりがいを感じ、さらにより良い仕事をするにはどうすれば良いかを考えることができるようになっていっています。



◎ 選挙 期日前投票所が健康の森学園へ

この秋は、新見市では衆議院議員選挙・岡山県知事選挙と市長選挙の2つの選挙があります。本校では、主権者教育で、毎年1月に新見市選挙管理委員会の方から選挙についての学習を行っていますが、今回は、実際の移動期日前投票所が健康の森学園に設置され、投票が行われました。これは全国的にも新しい取組で、新聞やテレビでも報道されていました。新見市在中の生徒に限られますが、18歳になっている生徒・施設園生が実際に投票をしました。初めての選挙に緊張の様子でしたが、係員の方の説明を聞いて、1つずつ投票をしていきました。国民・県民・市民として、自分たちの生活をより良くしてもらうため、大切な1票です。高等部では、主権者として、消費者として、自分たちの権利と義務についても学んでいきます。

